

指定管理者評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立介護老人保健施設
指定管理者名	社会福祉法人箕面市社会福祉協議会
開催日	令和3年（2021年）1月8日（金）
開催場所	総合保健福祉センター 2階大会議室
合議の出席者	箕面市西部地域包括支援センター管理者 田中 高志氏 箕面認知症家族会「びわの会」会長 森永 宏一氏 箕面市居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所連絡会会長 岡本 有子氏

【概要】別添のとおり

内容

令和3年1月8日（金）に総合保健福祉センター2階大会議室にて、指定管理者評価に係る合議を実施しました。主な内容は下記のとおりです。

1) 各サービスの利用状況などについて

指定管理者から、令和元年度もボランティアや福祉体験の受け入れを実施したこと、また、施設内医療の充実を図り「看取り」を継続的に実施するとともに、「在宅超強化型」老健として在宅復帰に力を入れている、との報告がありました。

そのほか、利用者向けアンケートについて、入所者の回答率及びサービスについての満足度が上昇しているとの報告がありました。

さらに、自主事業で実施している訪問リハビリについては、利用が徐々に増えてきている、また、出前講座についても、法人全体の取組として各部署の得意分野を生かした企画を行っており、市民や市内学童保育室の児童向けに認知症サポーター養成講座を実施するなど、地域への啓発や知識・技術の還元を行っているとの報告がありました。

合議メンバーからは、入浴後のお世話のボランティアの受け入れ状況についての質問があり、指定管理者からは、現下のコロナ禍のため、感染拡大防止の観点から一時的に受け入れを中止しているのご理解賜りたい、との回答がありました。

2) 総評

在宅超強化型の老健施設として、在宅生活を見据えたりハビリテーションに力をいれていること、また地域への知識・技術の還元に取り組んでいることを確認しました。

アンケートの結果及び合議で出た意見からも、総じて指定管理者として円滑な運営を行っている、市として評価します。